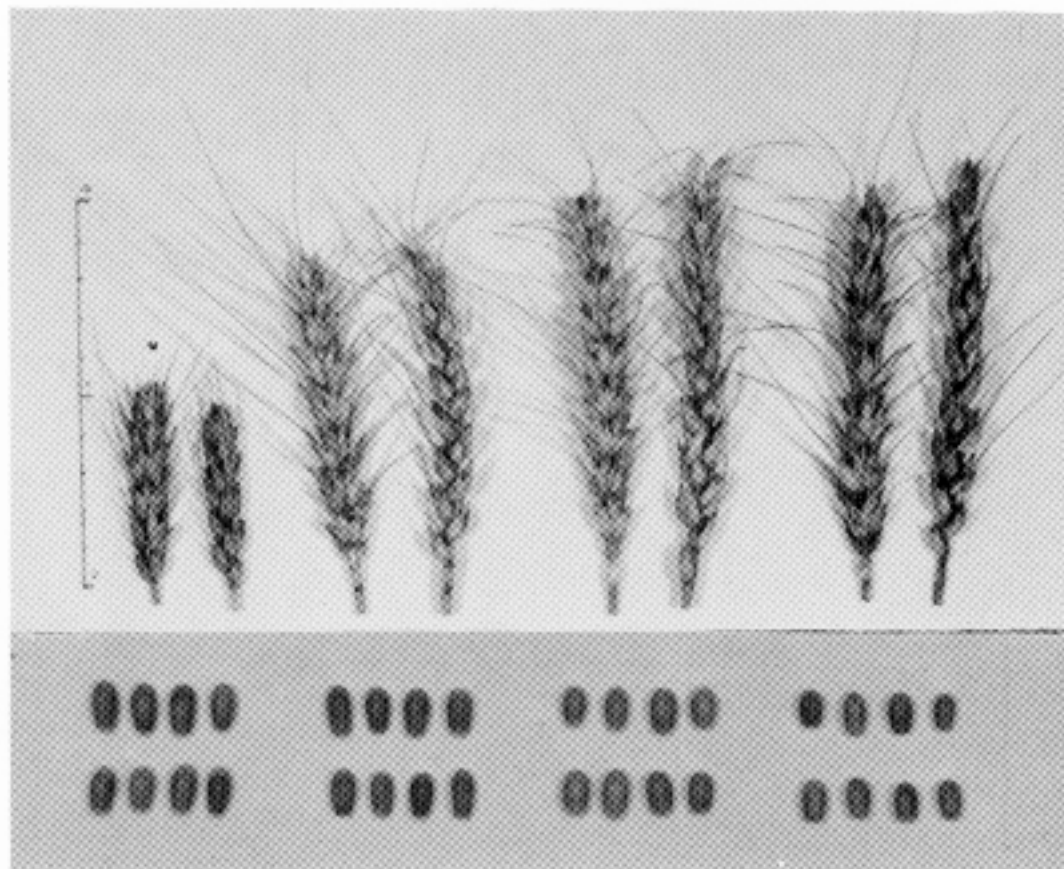


〔ハルミノリ〕



硬質小麦農林42号  
(母品種)

北育1号  
(父品種)

ハルミノリ  
(新品種)

ハルヒカリ  
(比較品種)

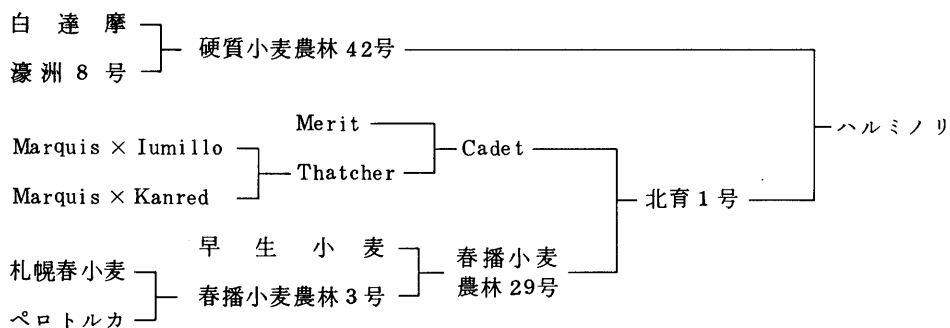
## 7. ハルミノリ

登録番号 小麦農林 111号  
登録年月日 昭和44年11月17日  
旧系統名 北見春 17号  
育成場所 北海道立北見農試

### 1. 来 歴

「ハルミノリ」は昭和30年度北海道立北見農業試験場(旧北海道立農業試験場北見支場)において、「硬質小麦農林42号」を母とし、「北育1号」を父として人工交配を行い、雑種第5代まで集団育種法により集団養成、昭和37年度雑種第6代で個体選抜、昭和41年度「北見春17号」の系統名をつけ、地方適否を検討した。昭和44年11月「小麦農林111号」として新品種に登録され、「ハルミノリ」と命名された。

(系 統 図)



### 2. 形態的特性

幼苗期の草型は直立型、葉色はハルヒカリより濃緑。稈長は同程度、穂長は短いが穂数は多い。稈径太く、穂首よりの第1,2,3節間が短い。株は閉じ、成熟期に稈が赤紫色を呈することがある。穂型錐状、白稈、長多芒を有し、子実は赤粒、硬質でやや大粒である。

### 3. 生態的特性

出穂期はハルヒカリより1~3日早い、成熟期は同程度。赤さび病にはハルヒカリよりやや弱い、うどんこ病には強く、年によりハルヒカリに多発する黒稈病(Black chaff)の発生はない。稈はなびきにも強く、従来の春播小麦の品種中最も強いが十分ではない。子実収量は、多条播、多肥、少肥の各栽培法ともハルヒカリより増収が期待でき、年次および場所の安定性が高い。ℓ重、千粒重ともにハルヒカリなみかやや重く、硝子率は高い。とくにハルヒカリに出現するYellow berry はきわめて少ない。

製粉性はほぼハルヒカリ程度で良好。硬質，高蛋白のわりに搗き易く，皮ばなれもおおむね良好である。小麦粉のグルテン含量は多いが，沈降価は低い。ファリノグラム特性は農林75号程度，エキステンソグラム特性はハルヒカリより劣るが，アミログラムの粘度は良好。パン適性はおおむねハルヒカリに近いが，酸化剤による改良効果は低い。

#### 4. 適地

網走・上川両支庁管内およびこれに準ずる地方に適する。

#### 5. 奨励品種採用県（昭58.12現在）

北海道

（登録当時：北海道）

#### 6. 栽培上の注意

- (1) 多条播多肥で増収するが，倒伏を考慮した施肥量とすること。
- (2) 従来通り早播，早刈りとすること。
- (3) さび病多発地帯は栽培をさけること。

#### 7. 試験成績

##### (1) 特性及び生育調査成績

品種名	出穂期	成熟期	稈長	穂長	m <sup>2</sup> 当穂数	黄さび病	赤さび病	うどんこ病	倒伏	備考
	月日	月日	cm	cm	本					
ハルミノリ	7. 2	8.12	116	8.4	327	—	1.0	ビ	少	昭41~43年平均
ハルヒカリ	7. 4	8.12	115	9.6	287	—	0.7	中	少	

品種名	株の開閉	芒		穂型	穂の粗密	稈色	粒形	粒大	粒色	粒質	粉質	ℓ重	千粒重	硝子率	品質
		長短	多少												
ハルミノリ	中	長	多	錐	粗	白	中	大	赤	硝子質粒	硬質	765 <sup>g</sup>	31.5 <sup>g</sup>	97	上下
ハルヒカリ	閉	長	多	錐	粗	白	中	大	赤	硝子質粒	硬質	758	32.8	96	上下

##### (2) 収量調査成績

品種名	a 当子実重量 (kg)				
	昭41	昭42	昭43	平均	比率
ハルミノリ	21.2	18.4	27.7	22.4	119%
ハルヒカリ	17.9	15.1	23.7	18.9	100

(3) 特性検定試験

A. 播種法と施肥量の試験

栽培法	施肥法	品種名	出穂期		成熟期		稈長	穂長	m <sup>2</sup> 当穂数	倒伏	黄さび病	赤さび病	うどんこ病	a当子実重	収量割合		千粒重	硝子率	品質
			月日	月日	cm	cm									kg	%			
普通栽培	多肥	ハルミノリ	7. 1	8. 10	105	8. 2	329	ビ	3	1	△	20.8	110	772	33.7	94	上下~上		
	少肥	ハルヒカリ	7. 2	8. 8	109	9. 3	270	少	0	1	ビ	17.5	100	771	33.6	90	〃		
普通栽培	多肥	ハルミノリ	7. 1	8. 9	111	7. 9	285	△~少	3	0	△	19.8	124	782	34.6	96	〃		
	少肥	ハルヒカリ	7. 2	8. 8	111	9. 1	242	ビ	0	2	ビ	16.0	100	775	34.0	97	〃		
多条播	標肥	ハルミノリ	6. 30	8. 9	116	7. 7	545	△~中	3	0	△	22.1	107	771	33.6	96	〃		
	多肥	ハルヒカリ	7. 2	8. 7	115	8. 6	410	ビ~中	0	1	ビ	20.6	100	779	32.8	91	〃		
	少肥	ハルミノリ	7. 1	8. 8	115	7. 3	456	ビ~少	3	0	△	24.2	113	766	33.4	94	〃		
	多肥	ハルヒカリ	7. 2	8. 7	115	8. 5	524	少~中	0	1	ビ	21.5	100	769	31.9	94	〃		
	少肥	ハルミノリ	6. 30	8. 9	112	7. 4	465	△~多	0~1	0	△	23.6	124	776	33.6	97	〃		
	多肥	ハルヒカリ	7. 2	8. 7	114	8. 4	400	△~多	0	0	ビ	19.1	100	763	33.3	92	〃		

(注) 上表は昭和42・43年の2カ年平均。

標肥：複合麦類4号(6-10-5-3)6kg/a

多肥：2倍肥

少肥：1/2肥

普通栽培：畦幅50cm, 播幅12cm, 播種量170粒/m<sup>2</sup>

多条播：畦幅25cm, 播幅8cm, 播種量340粒/m<sup>2</sup>

B. 強稈性と節間の調査

品種名	強稈性調査							節間長 (cm)			茎径 (mm)		
	稈長	全重	挫折荷重	倒伏指数	鎖の重さ	cLr	総合判定	第1	第2	第3	第1	第2	第3
ハルミノリ	103	5.57	584	1.00	5.77	562	やや強	46	29	14	2.1	3.6	3.4
ハルヒカリ	111	5.31	492	1.24	4.88	446	中	55	30	14	1.6	3.3	3.1
農林75号	107	5.57	600	0.99	5.04	478	中	55	31	15	1.8	3.4	3.3

(注) 強稈性調査は昭和41~43年の3カ年平均。節間の調査は昭和42・43年の2カ年平均。

強稈性調査は出穂後25日, 20茎の平均値をもって示す。

倒伏指数=稈長×全重/挫折荷重。

cLr=鎖の重さ/稈長×10,000

C. さび病および収穫後の発芽試験

品種名	さび病発生程度 (%)			発芽試験							
	黄さび	赤さび	黒さび	0日		10日		20日		30日	
				調査粒数	発芽歩合	調査粒数	発芽歩合	調査粒数	発芽歩合	調査粒数	発芽歩合
ハルミノリ	0	1.7	0	433	15	221	77	192	97	69	97
ハルヒカリ	0	0	0	196	15	214	53	158	72	77	100
農林75号	1.7	5.7	0.3	-	-	-	-	-	-	-	-

(注) さび病の発生程度は昭和41~43年の3カ年平均。

発芽試験の材料は昭和43~44年, 冬季温室内でポット栽培, 収穫後25℃の恒温器に0, 10, 20, 30日間貯蔵。発芽試験は, 脱穀した粒をシャーレに並べ20℃の恒温器で1週間実施。2品種の熟期に差があつて, ハルヒカリの黄熟期に対し, ハルミノリは完熟期のものの調査となつた。

(4) 加工適性検定試験成績

A. 原粒性状と製粉性および60%粉の性状

品 種 名	原 粒		ビューラーテストミル量(比較歩留)					ミリン グス コア	灰 分 移行率	B M 率	備 考
	灰 分	蛋 白	プレー キ粉計	ミドリン グ粉計	製粉 歩合	大 数	小 数				
ハルミノリ	1.90	14.9	15.2	50.7	66.3	25.8	7.9	70.4	44.8	30.6	昭41~43 3年平均
ハルヒカリ	1.97	14.5	14.8	51.6	66.1	24.3	9.6	71.4	46.1	28.0	

品 種 名	セモリナ		灰 分				60 % 粉				
	生成率	粉砕率	ストレ ート粉	末粉	大 数	小 数	灰分	蛋白	沈降価	湿 数	Color value
ハルミノリ	56.0	86.6	0.61	0.97	5.33	2.35	0.58	13.7	52	46	1.9
ハルヒカリ	51.3	85.4	0.59	0.89	5.89	2.54	0.57	13.2	60	34	1.7

品 種 名	ファリノグラム					アミログラム			エキステンソグラム			
	Ab	DT	Stab	Wk	VV	GT	MV	MVT	A	R	E	R/E
ハルミノリ	66.2	4.6	4.7	68	52	51.0	787	90.5	122	354	252	1.5
ハルヒカリ	64.1	3.4	6.6	52	52	59.3	622	91.0	151	705	166	4.4

注) エキステンソグラムは135分の昭和42・43年の2カ年平均。

B. パン適性

品 種 名	外 観			内 相		触 感 (20)	総 点	備 考
	体 積 (20)	焼 色 (10)	皮 質 (15)	色 相 (15)	す 立 (20)			
ハルミノリ	15.4	6.9	10.1	11.3	14.9	14.4	73.8	一般パン試験 昭和39~41年度の4カ年平均
農林75号	14.8	6.9	10.1	10.7	13.8	13.5	70.6	
ハルヒカリ	14.7	7.1	10.5	11.2	14.6	14.0	73.5	
ハルミノリ	16.2	6.9	9.9	10.5	14.6	14.1	73.6	KBrO <sub>3</sub> 添加試験 昭和40~42年の3カ年平均
農林75号	17.4	6.8	10.6	10.7	14.8	15.0	76.5	
ハルヒカリ	15.8	6.1	11.5	11.1	14.0	14.7	74.9	

注) ただしハルヒカリは昭和41,42年の2カ年平均。

パン試験は日清製粉本社試験課に依頼した。

C. 農林省食糧研究所における成績

品 種 名	原 粒			ビューラーテストミル量(比較歩留)					ミリン グス コア	灰 分 移行率	B M 率	セモリナ		灰 分			
	水分	灰分	蛋白	プレー キ粉計	ミドリン グ粉計	大 数	小 数	製粉 歩合				生成率	粉砕率	ストレ ート粉	末粉	大 数	小 数
ハルミノリ	14.3	1.77	15.6	22.6	51.4	20.9	5.2	73.9	78.1	48.2	43.9	56.5	90.9	0.62	1.06	5.16	1.76
ハルヒカリ	14.3	1.85	15.1	20.9	53.9	19.8	5.5	74.6	78.6	49.5	38.8	59.4	90.8	0.62	1.03	5.21	1.81

品 種 名	60 % 粉				ファリノグラム				エキステンソグラム				アミログラム		
	灰分	蛋白	色(反射率)		Ab	DT	VV	Wk	A	R	E	R/E	GT	MVT	MV
			R <sub>4.55</sub>	R <sub>5.54</sub>											
ハルミノリ	0.52	14.6	58.8	71.1	64.9	4.6	55	17	74	228	226	1.03	59.0	84.4	385
ハルヒカリ	0.52	14.4	60.1	71.1	62.0	7.7	71	7	142	560	205	2.75	56.3	90.8	590

(注) 昭和42,43年北見農試産小麦の2カ年平均, ただし大数, 小数の灰分は43年産のみ。  
 ファリノグラムのミキサーはステンレス製を使用。

## 8. 配付先における試験成績

### (1) 上川農業試験場

品 種 名	出穂期	成熟期	稈長	穂長	m <sup>2</sup> 当穂数	倒伏	赤さび病	a当子実重	収量割合	ℓ重	千粒重	硝子率	品 質	備 考
ハルミノリ	月日 6.27	月日 7.31	cm 107	cm 8.6	本 318	△	△	kg 26.9	117	g 758	g 37.5	% 94	上~上下	昭和42,43 年の2カ 年平均
ハルヒカリ	6.27	8.1	106	9.4	251	△	△	23.0	100	763	37.7	86	上~上下	

### (2) 奨励品種決定現地調査

実施場所	栽培法	品 種 名	出穂期	成熟期	稈長	穂長	m <sup>2</sup> 当穂数	倒伏	赤さび病	a当子実重	収量割合	ℓ重	千粒重	硝子率	品 質	備 考
富良野町	普通栽培	ハルミノリ	月日 7.3	月日 8.10	cm 112	cm 8.2	本 374	△	少	kg 31.4	115	g 806	g 36.7	% 98	中~上	昭和42,43 年平均
		ハルヒカリ	7.3	8.10	115	8.7	311	△	少	27.4	100	804	39.4	95	中上~上	
常呂町	普通栽培	ハルミノリ	6.29	8.4	113	8.3	406	少		21.8	125	800	34.5	98	上下	同 上
		ハルヒカリ	6.29	8.3	113	8.3	434	少		17.5	100	772	35.0	91	上下	
清水町	普通栽培	ハルミノリ	7.8	8.10	106	7.8	340	△		27.0	108	785	32.0	99	上	同 上
		ハルヒカリ	7.10	8.12	110	8.5	335	△		24.9	100	780	33.0	98	上	
	多条播	ハルミノリ	7.1	8.3	100	7.0	—	△		46.0	112	—	—	—	—	昭和43年
		ハルヒカリ	7.8	8.7	105	7.8	—	△		41.0	100	—	—	—	—	
清里町	普通栽培	ハルミノリ	7.6	8.3	116	7.5	295	△		23.2	108	788	33.2	96	上	昭和42,43 年平均
		ハルヒカリ	7.8	8.2	118	7.9	336	△		21.5	100	787	36.2	95	上	
	多条播	ハルミノリ	7.1	8.3	117	6.5	282	中		29.2	138	800	34.8	99	上	昭和43年
		ハルヒカリ	7.4	8.3	125	6.9	296	やや多		21.1	100	791	32.4	98	上	

## 9. 育成従事者

年 度	世 代	育 成 従 事 者	試 験 場 所	備 考
昭30	交 配	桶 隆 長内俊一 伊藤平一 小川 武	北海道立農試北見支場(北見市)	
31	F <sub>1</sub>	" " " "	" "	
32	F <sub>2</sub>	" " " "	" "	
33	F <sub>3</sub>	" " " "	" "	
34	F <sub>4</sub>	" " " "	" "	
35	F <sub>5</sub>	" " " "	" "	(常呂郡訓子府町)
37	F <sub>6</sub>	長内俊一 伊藤平一 島田 徹 米谷道保	北見支場小麦育種指定試験地	
38	F <sub>7</sub>	" " " " 米谷道保 佐々木宏	" "	
39	F <sub>8</sub>	" " " "	北海道立北見農試小麦育種指定試験地	
40	F <sub>9</sub>	" " " "	" "	
41	F <sub>10</sub>	" " " "	" "	
42	F <sub>11</sub>	" " " "	" "	地方番号命名
43	F <sub>12</sub>	" 米谷道保 佐々木宏 上野賢司	" "	44年11月 新品種命名

(執筆 尾関幸男)